

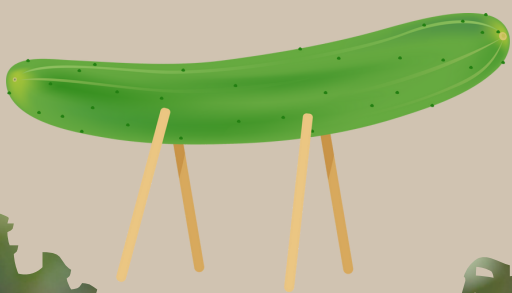
日本のお盆について

・お盆とは何か。

・お盆の期間

・お盆にやること

・お盆の行事





お盆とは？

旧暦の7月15日を中心に
行われる先祖供養の儀式で、
先祖の霊があの世界から帰って
きて、家族と共にひとときを過ごし、
再びあの世界に帰っていく、という
日本古来の祖霊信仰と仏教
が結びついてできた行事

正式には盂蘭盆会(うらぼんえ)
と言って、この地獄の苦しみ
を受けている人々に対して、
この世から供養することの功
徳によって、その苦しみを救
いたいという願いを込めて営
まれる仏教の行事であった。
日本では、古来の祖霊信仰と
むすびついて、先祖を供養す
る儀式として定着。

帰ってきたよ!!!
みんな元気？





お盆の期間は？

一般的には8月13日～16日の4日間
2022年は、8月13日（土）～16日（火）

ちょっと豆知識！

- ・伝統的には旧暦7月15日にあたる中元節の日に祝われていた。
- ⇔日本では明治6年（1873年）1月1日からグレゴリオ暦（新暦/太陽暦）を採用。
- 太政官の改暦の布告で新暦7月15日に盆を行うことを原則。
- しかし、新暦の7月15日が農繁期にあたる地域が多いいため、新暦8月15日をお盆（月遅れ盆）としている地域が多い



東京や神奈川では新暦7月15日、
関西や東北では新暦8月15日、
沖縄では旧暦7月15日
が主流なんだって！





お盆のやることは？（スケジュール）

【7月（8月）の1日～11日】「お盆の準備」

- ぼ提寺への依頼（棚経・卒塔婆）
- 盆提灯、精霊棚の用意
- お参りの方へのお返し品の用意
- お墓、仏壇仏具の掃除
- 線香、ローソクの用意

【12日】「お迎えの準備」

- お供え物、お花の用意



【13日】「迎え盆」

位はいを仏壇から精霊棚に移し、お供え物を整えます
お墓参り

夕方、迎え火をたき、盆提灯にも明かりを灯す



【14日・15日】「お盆の供養」

精霊棚にお供え物を欠かさず供えます

棚経

お盆の法要

家族親戚が集まり一緒にお参りします

家族全員で会食

【16日】「送り盆」

夕方、送り火をたく

【17日】「後片付け」





お盆の行事は？



【五山送り火】（京都）

京都ではおしよらい（お精霊）さんと呼ぶ死者の霊をあの世へ送り届ける行事だ。8月16日の20時から、京都をぐるりと囲むようにして連なる五山に次々と点火され、大文字、妙法、左大文字、船形、鳥居形が浮かび上がる。

【盆踊り】（全国）

現在では、お祭り行事として行われているが、盆踊りの歴史は古く、先祖供養の一環として帰ってきた霊を迎え、無事送り出すための舞として始まったとされる。

【花火大会】と【お盆】

花火大会は徳川吉宗はその慰霊と疫病をおさめるために祭りを行い、花火を打ち上げたことが始まり。

それ以来、花火大会は精霊火（迎え火・送り火）の風習と結びつけられ、お盆あたりに開催されることが多くなったという。また、各地で行われる花火大会も、慰霊や供養を目的とするものが多い。



日中学生交流団体
freebird関東支部

ご清聴ありがとうございました!
謝謝!